

15. 申告書等の書き方

償却資産申告書・種類別明細書は、以下の記入例を参考にしてご記入ください。

異動のない方でも、申告書を記入のうえ必ず提出してください。

※マイナンバー（個人番号又は法人番号）を記入してください。

① 儻却資産申告書の記入例

受付印		令和8年1月6日 福井県南越前町長様		令和8年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)		※事業の内容を具体的に(食品製造、喫茶店など)記入してください。 複数の事業を行っている場合には、主な事業名を記入してください。		※1月1日現在の 資本金又は出資金	
所 有 者 者	(ふりがな) 1 住所、 (又は納税通知書 送達先)		① 〒910-1234 福井県南越前町××第〇〇号△△番地口口 ※変更のあった印字の内容 を修正する場合はアリガ ナをふってください。		3 個人番号又は 法人番号 4 事業種目 (資金等の金額) 5 事業開始年月 6 この申告に対応する 者の係及び氏名 7 税理士等の氏名		※所有者コード 0001234567 提出用		
	(ふりがな) 2 氏名 (法人にあっては の名跡及び 代表者の氏名)		② (有)丹南ニット タンナンオリモノ ... (株)丹南織物 代表取締役 丹南太郎 (屋号)		③ 昭和60年 3月 ④ 経理課 丹南一郎 (446 ○△□××) ⑤ 税理士 日本花子 (226 ○△□××)		8 短縮耐用年数の承認 9 増加償却の届出 10 非課税該当資産 11 課税標準の特例 12 特別償却又は圧縮記帳 13 税務会計上の償却方法 14 青色申告		
資産の種類	取 得 価 額		15 円市(区)町村内 における事業所等 資産の所在地		⑥ (1) 南越前町○○ 12-3 (2) △△△ 1-2-4 ※町内にある事業所等資産の所在地 を記入してください。 (3)				
	前年に取得したもの(イ) 千億 千万 千 3500000 860000 2900000 5540000		16 貸主の名称等 借 用 資 產 (有・無)		○○市××町 3-4-5 ABCリース(有)				
	前年に減少したもの(ロ) 千億 千万 千 1430000 800000 3000000 1650000		17 事業所用家屋の所有区分		自己所有・借家				
	※種類別明細書(減少資 産用)の合計額と同一で ※種類別明細書(増加資產 用)の合計額と同一で		18 備考(添付書類等) ⑧ ※該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。 ※「廃業」等の場合は、その日付を記入してください。						
	5 車両及び 運搬具 6 工具、器 具及び備 7 合計		19 申告方法を昨年と変更した場合、番号に○をつけてください。 1. 全資産申告に変更 2. 明細申告に変更						
	す。 1200000 550000 550000 1200000		20 申告内容 該当する番号に○印をつけてください。 ⑨ ①資産に異動あり 2. 前年と変更なし 3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散 ※申告年の1月1日に最も近い減価償却計算書(別表16(2))又は 減価償却費明細書の写しを添付して下さい。						
	19000000 2210000 6450000 23240000		21 所有者等情報 明細情報 全資産情報		000001				
	資産の種類 1 構築物 2 機械及び 装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び 運搬具 6 工具、器 具及び備 7 合計		評 価 額(赤) 決 定 価 格(白) 課 稅 標 準(白)						
(自社の電算機により「全資産申 告」される方以外は記入しないでく ださい。)									

第二十六号様式

※該当する事項を○で囲んでください。

① 住 所 住所(または納税通知書送達先)に変更がある場合は訂正してください。

② 氏 名 氏名等に変更がある場合は訂正してください。

③ 事 業 開 始 年 月 個人の方は、事業を開始した年月、法人にあっては、設立年月を記載してください。

④ この申告に対応する
者 の 係 お よ び 氏 名 この申告について直接応答できる方の氏名、電話番号を記入してください。

⑤ 税理士等の氏名 税理士等に経理を委託されている場合は、その方の氏名・電話番号等を記入してください。

⑥ 市(区)町村内における
事 業 所 等 資 産 の 所 在 地 資産所在地が複数ある場合は、それぞれの所在地を記入し、その主たる資産所在地の番号を○で囲んでください。

⑦ 借 用 資 產 借用資産の有無について該当する事項を○で囲んでください。
なお、「有」の場合は貸主の名称等を記入してください。

⑧ 備 考 添付書類の名称や、前年中に資産所在地、所有者の住所・氏名または名称等に異動があつた場合の異動年月日および旧住所、旧名称等を記入してください。
該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。

⑨ 前年中の資産の異動

〔資産の増加・減少がある場合〕

① 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔資産の増加・減少がない場合〕

① 資産に異動あり ② 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔新規申告の場合〕

① 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
③ 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔廃業や解散等の場合〕

① 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 ④ 廃業・移転・解散

※ 廃業等の場合はその日付を備考欄に記入してください